

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

プログラム番号	
教育形態	セミナー
プログラム名	JISQ15001 セミナー JISQ15001 要求事項解釈コース
主催者(団体)	一般財団法人 日本規格協会
協賛・後援	
開催日程	日本規格協会ホームページでご確認ください。
総時間	6 時間
開催場所	日本規格協会ホームページでご確認ください。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・組織内部において、個人情報保護を推進する立場(事務局など)にある方 ・JISQ15001 の内容を理解したい方 ・JISQ15001 の旧規格との差分のポイントを知りたい方 ・2020 年改正個人情報保護法と規格要求事項の差分を確認したい方
定員	日本規格協会ホームページでご確認ください。
題目	
プログラム(次第)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第 1 章 実務から見た個人情報保護の課題 <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護法 2020 年改正の背景とポイント ・実務対応における重要な視点 ■ 第 2 章 2020 年改正個人情報保護法と実務への影響 <ul style="list-style-type: none"> ・個人データに関する本人の権利への対応 ・データ利活用の際の施策 ・事業者責務の追加 ・データの越境移転ルールの整備 ・官民を通じた個人情報の取扱い ■ 第 3 章 JISQ15001 の逐条解説(2020 年改正個人情報保護法と照らして) <ul style="list-style-type: none"> ・JISQ15001 附属書 A の解説(2020 年改正個人情報保護法との差分も確認) ・JISQ15001 規格本文を使った差分対応 ■ 第 4 章 安全管理義務にどう対応するか <ul style="list-style-type: none"> ・JISQ15001 附属書 C とシナリオベースのリスク対策
内容	<p>本コースでは、規格改正の経緯やポイントをふまえた上で、JISQ15001 の逐条解説を行います。</p> <p>この度、2020 年改正の新個人情報保護法の内容を取り入れ、内容をリニューアルしました。</p> <p>2020 年 1 月から始まった通常国会に「個人情報の保護に関する法律等の一部を改正する法律案(2020 改正個人情報保護法案)」が出され、その後6月5日に可決成立、6月12日に公布されました。今改正では、個人情報に関する本人の権利に対して、事業者の義務を拡充する項目が盛り込まれています。これによって、個人情報を取扱う一般企業の業務に影響が生じるほか、パーソナルデータを解析し利活用するアドテック(ターゲティング広告)、デジタルプラットフォーマーのサービスや業務フローにも影響を及ぼすと考</p>

	<p>えられています。</p> <p>本コースでは、JISQ15001 と 2020 年改正個人情報保護法のポイントの両方を解説いたします。また、双方を対照しながらその差分を確認することで、既に JISQ15001 を使って法対応を超えた対応を行ってきた事業者の方々が、現状とのギャップを見つけ出し、一早く適切な対応に向けて舵を切れるような内容となっています。</p>
プログラムの目標	JISQ15001:2017の要求事項および2020年改正個人情報保護法の概要を理解すること
CPD点数	20 点
料金(税込)	<p>一般: ¥30,800 維持会員: ¥27,500</p> <p>※参加費は、テキスト・資料代を含んだ金額です。</p>
備考(問い合わせ先)	<p>日本規格協会グループ 研修ユニット</p> <p>TEL: 050-1742-6287</p>
詳細URL	https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/006/003/002